

事務事業名		通学路安全対策事業		会計		一般会計		実施区分											
H28担当課等名		学校教育課		H28係等名		学務係		H27係等名			学務係								
基本計画上の位置づけ		政策		4		暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり		事業種別		政策		開始		24		終了		35	
目的	対象(誰・何を)	学校の通学路										対象指標	指標名及び単位		27年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	安全に歩行できる											通学路危険箇所:箇所		94				
	向上させたい上位施策の成果指標	交通事故の死傷者数 人身事故の発生件数																	
目標	種別	指標名及び単位					27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)								
	成果指標	道路改修・安全施設整備等進捗率:%(対策済箇所数/対策予定箇所)×100					95	95	100	-									
	定性目標																		
事業概要	<p>・飯田国道事務所、飯田建設事務所、飯田警察署、市の建設部、危機管理・交通安全対策室・教育委員会で「飯田市通学路安全検討委員会」を設置。学校・PTA、まちづくり委員会等関係者とともに、危険箇所の合同点検を行った結果を踏まえ「飯田市通学路安全対策アクションプログラム」を策定。市道に係わる改良、交通・防犯などの安全施設等の設置などの対策が必要と認められた箇所について整備を行う。</p> <p>・車の運転者に対しては警察による交通規制・安全指導、児童等に対しては学校・PTA・まちづくり委員会による街頭指導、パトロール、安全教育などのソフト対策を併せて実施する。</p> <p>・通学時の防犯用として、小学校新1年生全員に防犯ブザーを配布する。</p> <p>【建設部・危機管理室・教育委員会事務局による共同事業】</p>																		
27年度事業内容	事業内容					名称					活動指標								
	1 道路・歩道・交差点等の整備					1 実施箇所数					1 4か所								
	2 水路、側溝の有蓋化					2 実施箇所数					2 1か所								
	3 小学生へ防犯ブザーの配布					3 配布数					3 910個								
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足													
事業費計(千円)①		167,324	85,199	85,147	0	(国)防災安全交付金(5.5/10) (起)公共事業等(90%) (そ)繰越金 26→27繰越明許費 34,333千円													
国庫支出金		90,596	46,040	46,040															
県支出金																			
起債		33,800	13,900	13,900															
その他		20,614	1,585	1,568															
一般財源		22,314	23,674	23,639	0														
人件費計(千円)②		536		536															
正規職員所要時間		150		150															
臨時職員所要時間																			
総事業費①+②		167,860	85,199	85,683	0														
事業内容・目標達成状況の振り返り	国、県、市等により通学路安全検討委員会を立ち上げ、通学路危険箇所合同点検を実施。これに基づき、飯田市通学路安全対策アクションプログラムを策定し、順次安全対策を実施した。																		
改革改善の考え方	①問題点	通学路安全対策推進委員会や地域と連携した安全対策の推進、及びハード面の整備																	
	②改革提案	国庫補助事業を導入し、早期に危険箇所の解消を行う。																	